

## 2年生 研究授業を行いました。



2年生、学級活動（人権教育）

11月25日（水）の2校時に2年生で研究授業を行いました。

学級活動の授業でした。内容は、人権教育で、日頃の学校生活の中で考えてほしい大切なことについて、一人一人の考えをまとめ、発表していくものでした。ある学校のあるクラスの出来事。そこで起きる問題点に気づき、相手を思いやる言動について深く考える授業でした。子どもたちが、真剣に考え、話し合い、発表する姿は、とても立派でした。

## 自分の思いを進んで表現する児童の育成

一人ひとりの言葉を大切にすることで、自分の思いを進んで表現できるようになることを目指して、研究授業を行っています。今回の授業では、自分たちのことではない話として、第三者的な視点で考えていきました。2人組で話し合ったり、実際の場面を想定したロールプレイを行ったりして、考えを深めていきました。児童がいろんな立場を考えることで、日頃の自分達の人権意識を高めていくことを目指しました。

人は誰でも良い面もあり、欠点も持ち合わせています。相手を傷つけるつもりはなくても、つい相手を傷つけていることがあるかもしれません。それは、大人も子どもも変わりません。しかし、傷ついているのに、あるいは傷つけているのに、黙って見過ごすことは良くないことです。そこに気づいて、お互いを高め合うために、口に出し、話し合っていくことを目指しました。



ペアで話し合い



ペアを変えて話し合い



すばらしい発表でした

## 3, 4年生、宝満神社の歴史を学びました。



宮総代の西本憲二様からの丁寧な説明

11月10日(火)に、3, 4年生の総合的な学習の時間に、大林にある宝満神社に出かけ歴史を学びました。大林区長の林田敏明様と宮総代の西本憲二様にお世話になりました。大変ありがとうございました。

「ふるさとを愛し、ふるさとの良さを発信する力を身につけた子ども」を目指し、3, 4年生は、ふるさとを知るためにふるさとの優れた文化を知り、それに関わる人の思いや願いを学びました。

宝満神社の歴史は古く400年前に作られたそうです。江戸時代です。宝満神社には、大地の女神様、学問の神様、山神様が祭られています。

本殿には、夫婦の神様が祭られ、奥様の玉依姫は、海・水の神様として、大切な井手を守ってくださっているそうです。昔からの地域の願いとそれを伝承している方々の思いを学ぶことができました。



宝満神社の歴史

## 1, 2年生が、瀬川製茶工場に出かけて学びました。



瀬田まで歩いていきました。



瀬川様からお茶の栽培を学ぶ



瀬川製茶工場の中を見学

11月17日(火)1, 2校時で、1, 2年生が、瀬川製茶工場で学ばせていただきました。生活科で「ふるさとにふれる」学習です。身近な地域の「人」「もの」「こと」や関わる人の思いや願いに気づくための学習でした。瀬川様から、丁寧に説明いただき、お茶の栽培、製茶までの流れを教えてくださいました。大変ありがとうございました。

玉緑茶のおいしい淹れ方をパンフレットで説明していただき、最後は、参加した全員に小さな袋詰めのお茶をいただきました。